

令和元年度歳入歳出決算額及び対前年度比較表

(単位：千円、%)

区分	歳入決算額	歳出決算額	歳入		歳出		
			前年度比較	増減率	前年度比較	増減率	
一般会計	5,376,184	5,153,924	△ 120,785	△ 2.2	△ 132,115	△ 2.5	
特別会計	国民健康保険	953,606	877,022	17,509	1.9	31,912	3.8
	次年子簡易水道	5,819	5,819	1,027	21.4	1,027	21.4
	学校給食事業	85,517	85,517	△ 271	△ 0.3	△ 271	△ 0.3
	農業集落排水事業	96,471	96,470	3,844	4.1	3,845	4.2
	介護保険	975,184	963,556	23,375	2.5	62,536	6.9
	後期高齢者医療	90,870	90,476	1,418	1.6	2,047	2.3
一般会計 + 特別会計	7,583,651	7,272,784	△ 73,883	△ 1.0	△ 31,019	△ 0.4	

財政指標等でみる町の財政状況

財政力指数

令和元年度 0.244
平成30年度 0.241

? 財政力指数

標準的な行政サービスを提供する経費のうち、町が自前で調達できる財源(町税や使用料等)がどのくらいかを表した数値。1に近いほど自前で資金を調達でき、財源に余裕があるということを示しています。
大石田町では財源の約24%を自前で調達し、残りを国や県に依存していることを表しています。

実質公債費比率

令和元年度 10.2%
平成30年度 9.6%

? 実質公債費比率

町の財政規模に対して、公債費(借金返済額)に相当するものなどがどれくらいの割合なのかを示す比率です。
25.0%を超えると国または県の管理下で財政運営をすることになります。

将来負担比率

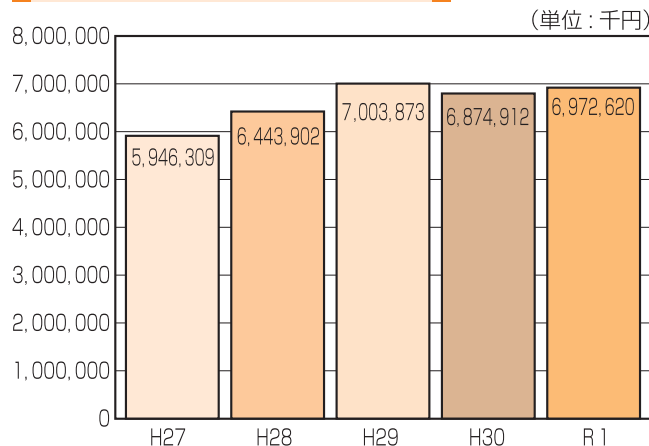
令和元年度 99.6%
平成30年度 105.9%

? 将来負担比率

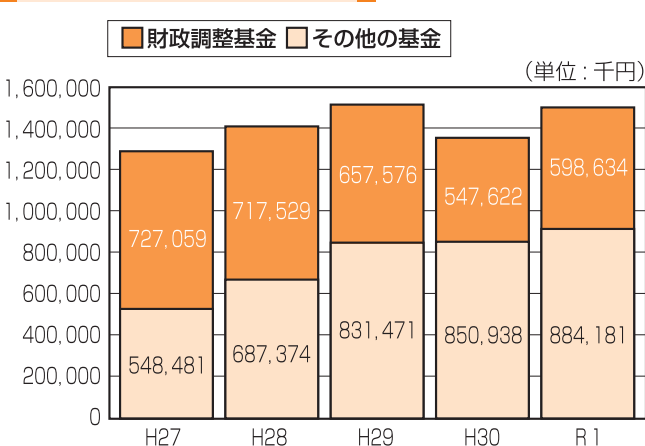
町の財政規模に対して町が将来支払っていく負担等を表す比率です。
350.0%を超えると国または県の管理下で財政運営をすることになります。

※実質赤字比率、連結実質赤字比率は黒字のため比率がありません。また、簡易水道特別会計、農業集落排水事業特別会計の資金不足額はありません。

町債残高(普通会計)の推移



町の基金(貯金)の推移



※普通会計とは、一般会計と学校給食事業特別会計を指します。

? 財政調整基金・その他の基金

財政調整基金とは、経済不況等による大幅な税収減や災害の発生などにより思わぬ支出の増加に備えて、財源に余裕のあるときに剰余金などを積み立てておくものです。その他の基金とは特定の目的のために資金を積み立てておくものです。

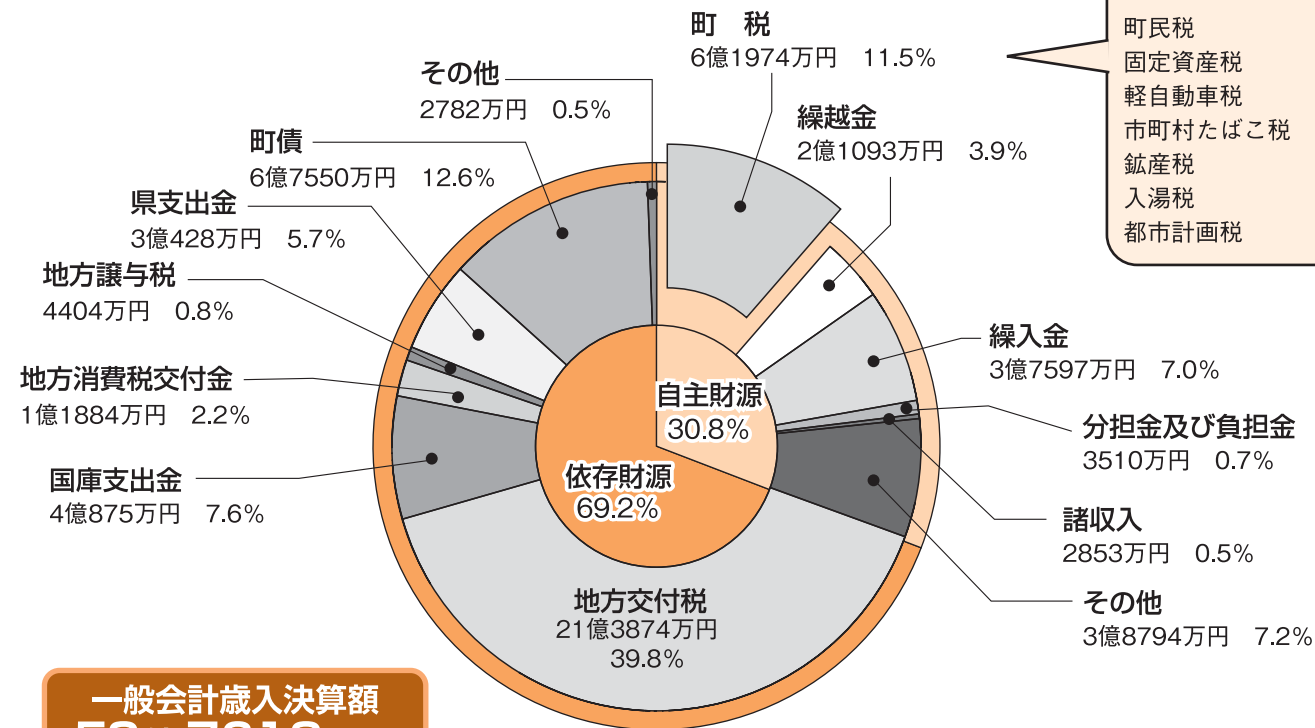
令和元年度大石田町

決算

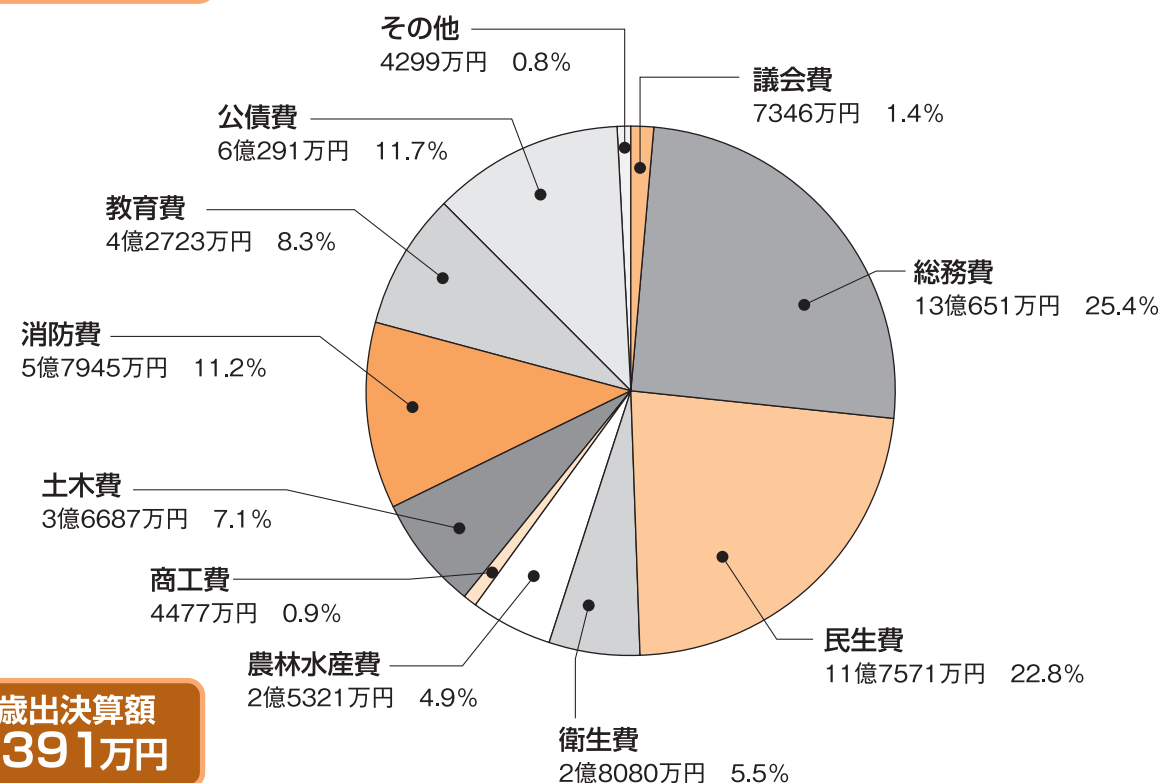
町議会9月定例会において令和元年度の大石田町各会計決算が承認されました。町の予算は、町民の皆さんが納めた税金をはじめ、国や県からの補助金や地方交付税などで構成されています。財源の内訳や町に入ってきたお金がどのように使われたのか、一般会計および特別会計の決算についてお知らせします。

町税内訳(万円)

町民税	26,596
固定資産税	30,027
軽自動車税	2,666
市町村たばこ税	422
鉱産税	36
入湯税	438
都市計画税	1,789



一般会計歳入決算額
53億7618万円



一般会計歳出決算額
51億5391万円